



# 自立した専門医を育むオール北海道プラス1

文部科学省 大学病院連携型高度医療人養成推進事業

4大学連携および教育病院共有化による地域大学循環型専門研修プログラム

Hokkaido Sapporo Asahikawa Jikeikai

HSA+J ニュース

Vol.5

Contents

- ・巻頭緒言
- ・シンポジウム報告
- ・申し込み方法
- ・今後の予定
- ・補完事業報告



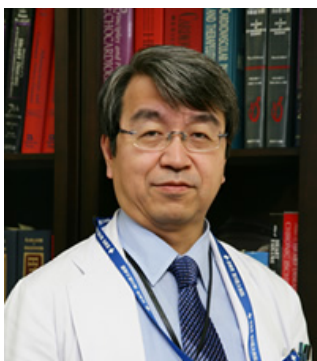
2010. 11. 1

第5号

## 巻頭緒言

旭川医科大学 内科学講座  
 循環・呼吸・神経病態内科学分野 教授  
 兼 キャリア形成支援センター コーディネーター

長谷部 直幸



地方都市、特に北海道における地域の医療崩壊の危機は、医師の地理的偏在がもたらしたものです。卒後臨床研修必修化を契機に大学病院の研修医が激減したこともあり、医師偏在を解消するためには計画的な医師の再配置を図る手立てが講じられなければ、明日の医療が成り立たない深刻な現実がすぐそこにあります。政治の貧困や行政の無策を非難するだけでは、この状況が変わるはずはありません。

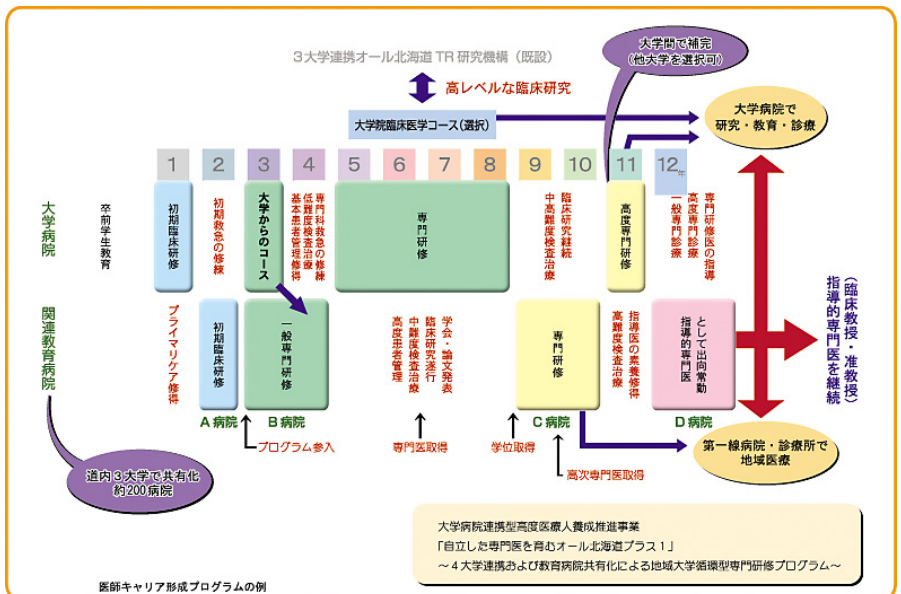
「北海道で心ある医師を育成する」のスローガンは

平易ですが、実現するのは容易な事ではありません。それに対応すべく高度医療人養成を目的とする文科省の新たな事業である「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」に4大学連携型プログラム(北海道大学、札幌医科大学、旭川医科大学、東京慈恵会医科大学：HSA+J)が採択されました。本プログラムは4大学病院およびその関連病院が緊密に連携・協力し、それぞれの得意分野による相互補完を図ることで大学の垣根を超えた魅力ある研修、研究を後期研修医の先生に提供するもので、オール北海道で優秀な医師を育てようとする画期的な

ものです。

さらに私達は、この4月から「循環・呼吸医療再生フロンティア講座」を開設しました。一昨年「心血管再生・先端医療開発講座」を立ち上げ、ここを拠点に意欲溢れる研究者達が再生医療の基礎・臨床研究を進めています。今回は、再生医療ではなく、医療再生を図りたいとの思いで開設した講座です。手をこまねいて地域医療崩壊の様を眺めるのではなく、私ども大学人も行動に出るべき時であると決意しました。4大学連携事業「HSA+J」とともに、北海道の医療再生に貢献したいと考えております。

そして4大学連携事業「HSA+J」は順調に体制の整備を進められ、実際に医局の垣根を越えた医師の研修がスタートしています。このプログラムによって「自立した専門医」となられた後には、臨床および研究の両方で活躍される一方、後に続く研修医の指導にあたるなど、多方面での活躍が期待されています。是非、多くの若い先生がこのプログラムの意義を理解して利用し、地域の皆様から信頼され親しまれる「自立した専門医」になられることを期待しております。



## 第48回日本医療・病院管理学会学術総会のシンポジウムで発表しました。

平成22年10月16日(土) 9:00~10:30 広島国際会議場

テーマ:大学病院連携型高度医療人養成推進事業は、医療崩壊の救世主となるか? -医療崩壊から医療再生へ-

コーディネータ:廣瀬 昌博(島根大学医学部附属病院)

座長: 廣瀬 昌博 (島根大学医学部附属病院)  
浜田 久之 (長崎大学病院)

演者: 玉上 晃 (文部科学省高等教育局)  
村岡 亮 (国立国際医療研究センター)  
田中 雄二郎 (東京医科歯科大学)  
松村 明 (筑波大学附属病院)  
鈴木 清護 (北海道大学病院)

島根大学の廣瀬教授の発案で開催されたシンポジウムに参加いたしました。玉上先生が文科省の立場で、村岡先生が厚労省の立場で、それぞれ事業の背景や採択事例の実際、医師臨床研修制度、専門医制度などについて問題提起しました。引き続き、東京医科歯科大学、筑波大学、北海道大学、

島根大学、長崎大学の事業の取り組みが演者、座長から紹介され、各人これまでの成果を発表しました。

パネルディスカッションでは事業の問題点や課題が浮き彫りにされるとともに、その必要性を再認識し、事業の存続が訴えられました。熱意あふれる活発な他大学の取り組みに大いに刺激を受け、今後の我々の活動に生かしていく活力をいただきました。



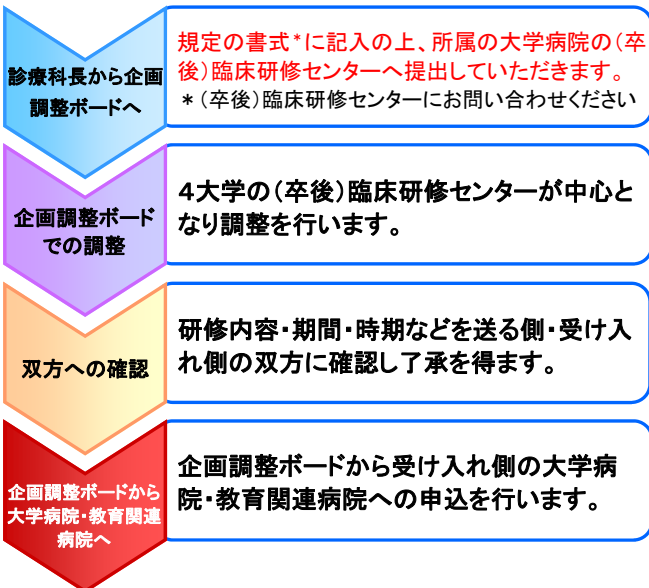
### 申し込み方法

他大学での高度専門研修を希望する場合

他大学の教育関連病院での専門研修を希望する場合

**申し込み方法は簡単です!**

必要な手続きは赤字の部分だけです。



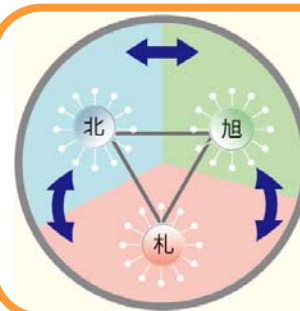
### 関連行事予定

---(北海道大学・札幌医科大学・旭川医科大学)-----  
3大学合同初期および後期研修のに関するシンポジウム  
タイトル・開催日時・場所は未定ですが、決定次第ポスター  
掲示、チラシ配布など行いますので、改めてご確認ください。

### 高度専門研修の補完事業報告

4大学連携事業「HSA+J」は順調に体制の整備を進めており、他大学での高度専門研修は続々応募が寄せられています。また他大学の教育関連 病院での研修希望も出ています。ホームページに過去の実績および感想がアップされました。ご覧ください。

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hsaj/training/index.html>



3 医育大学病院が連携することによってそれぞれの関連教育病院を共有化し高度専門研修内容も補完するため、最適な研修を行うことができます。

### お問い合わせ先

北海道大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@med.hokudai.ac.jp

所在地 〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目

電話番号 011-706-7045

FAX番号 011-706-7051

札幌医科大学附属病院 臨床研修センター E-mail: kenshu@sapmed.ac.jp

所在地 〒060-0061 札幌市中央区南1条西16丁目

電話番号 011-611-2111(内線3128)

FAX番号 011-621-8059

旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@jim.u.asahikawa-med.ac.jp

所在地 〒078-8510 旭川市緑ヶ丘東2条1丁目1-1

電話番号 0166-68-2198

FAX番号 0166-68-2199



Web サイトもご覧ください

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hsaj/>